

北海道の市町村はオフセット・クレジットの販売を通じた森林づくりに取り組んでいます。

森林由来クレジットの販売に取り組む道内の市町村一覧

【令和5年(2023年)7月1日現在】

市町村名	連絡先	電話・FAX番号 E-mailアドレス(HP)	セールスポイントなど
北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 (足寄町・下川町・滝上町・美幌町)	北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 (事務局:下川町役場森林環境課)	電話:01655-4-2511 FAX:01655-4-2517 kankyo-m@town.shimokawa.hokkaido.jp (HP) http://hokkaido-tree.main.jp/4rest/	本協議会(足寄町、下川町、滝上町、美幌町)では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、自然環境の再生、さらなる低炭素社会の構築など地域の活性化に向けた多岐にわたる取り組みの展開を行っています。
紋別市	紋別市役所産業部農政林務課 林業振興係	電話:0158-24-2111 FAX:0158-24-1535 ringvoshinko@city.mombetsu.lg.jp (HP) http://www.mombetsu.jp	流水の森クレジット オホーツクの流水を守るため森林整備を進めます。 紋別市が所有する200haの市有林の間伐によるCO2の吸収量のクレジットを「流水の森クレジット」と名付けています。 地球温暖化対策に取り組む都市部企業等にクレジットを活用して買うことにより、森林整備の充足や、森から海へ循環する地域産業全体の活性化だけでなく、都市と山間部の共同による低炭素社会の実現を目指すことができます。
標津町	標津町役場農林課	電話:0153-82-2131 FAX:0153-82-3011 kato.satom@shibetsutown.jp nakaya.tosiaki@shibetsutown.jp (HP) http://www.shibetsutown.jp	～サケのふるさとの森づくりプロジェクト～ 世界自然遺産・知床半島の東の玄関口に位置する標津町は、元禄時代から標津川を中心にサケ漁で繁栄し、現在は北海道自然遺産「サケの文化」の代表の町として認証を受けています。 サケの回帰するふるさとの川を守る河畔林やヒグマや野生動物の活動や野鳥の棲み家となる防風林などの健全育成のための除間伐事業からCO2クレジットを得ました。環境を守るCSRのツールとして活用をご検討下さい。
広尾町	広尾町役場水産商工観光課 商工観光係	電話:01558-2-0177 FAX:01558-2-4933 s-shokokanko@town.hiroo.lg.jp (HP) http://www.town.hiroo.lg.jp/shoukai/gvousei_santa_nomoridukuriproject.html	サンタの森クレジット 広尾町の町有林のうち、約200haの町有林(カラマツ・トドマツなど)をプロジェクトの対象として、安定的かつ持続的に二酸化炭素を吸収する森づくりを行います。 サンタの森づくりプロジェクトによるクレジットを使用することで、サンタクロースやクリスマスといった「夢」や「心のぬくもり」をイメージできるキーワードにならないでしょうか。
士幌町	士幌町役場産業振興課 産業振興グループ	電話:01564-5-5213 FAX:01564-9-5812 sansingroup1@shihoro.jp (HP) http://www.shihoro.jp/	士幌町では、町の貴重な財産である町有林で適時適切な間伐を実施することにより、森林の公益的機能の維持・増進、地球温暖化防止の対策、次代を担う子供たちへの豊かな自然環境の引き継ぎに貢献しています。
津別町	津別町役場産業振興課 林政・再生可能エネルギー推進グループ	電話:0152-76-2151 FAX:0152-76-2976 kanehira-masaaki@town.tsubetsu.lg.jp (HP) http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/	購入者に対して、プロジェクトの実施場所を、刈払いや枝打ち作業などの林業体験のフィールドとして提供することが可能です。
上士幌町	上士幌町役場企画財政課	電話:01564-2-2111 FAX:01564-2-4637 kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp (HP) http://www.kamishihoro.jp/page/00000162	北海道十勝北部、大雪山国立公園東山麓に位置する上士幌町。その中央を流れる音更川は、流域に住む我々動植物を育て、美しい四季や自然をもたらしてくれています。 この自然などの流域環境を保全することは、我々が次世代に受け継ぐための重要な責務でもあり、CO2の貯蔵、吸収源である森林を維持・整備することは、地球環境を守り、我々と次世代を守ることに繋がります。 町有林の適時適切な間伐を実施し、地球温暖化対策への貢献、次世代に引き継ぐ良好な自然環境の保全、森林の公益的機能の維持・増進、地域林業の活性化を図ります。
南富良野町	南富良野町役場産業課 林政係	電話:0167-52-2178 FAX:0167-52-2225 rimumu@town.minamifurano.hokkaido.jp (HP) http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp	北海道のほぼ中央に位置する本町は北海道の母なる川の一水系がここから生まれる森林地帯に囲まれた風土の中にあります。歴史的にも林業で栄えた町で、このプロジェクトは適切な森林整備事業を行うことで吸収されるCO2由来のカーボンオフセット料金を、地域の持続的な森林整備にフィードバックすることで、さらなるCO2吸収効果を地域の森林資源に付与いたします。
石狩市	石狩市役所環境市民部環境政策課	電話:0133-72-3698 k-seisaku@city.isikari.hokkaido.jp (HP) http://www.city.isikari.hokkaido.jp/soshiki/k-seisaku/24671.html	「ニシンが群衆(産卵)る豊かな海を未来に繋ぐ森づくり」をテーマとするプロジェクトでこれまでの森林吸収系クレジットとは一味違う企業イメージの向上に役立てることができます。
浦河町	浦河町役場産業課 林務係	電話:0146-26-9017 FAX:0146-22-2614 sangyo@town.urakawa.hokkaido.jp (HP) http://www.town.urakawa.hokkaido.jp/business/ringvou/J-VER.html	数多くの名馬を輩出した「優駿の里」浦河町。主役である競走馬の生産・育成には豊かな自然が必要です。 今回、取得したクレジットをご利用いただき、浦河町とともに環境を守り育てていきたいと思います。
中標津町	中標津町役場経済部農林課 林務係	電話:0153-73-3111 FAX:0153-73-5333 rimumu@town.nakashibetsu.lg.jp (HP) https://www.nakashibetsu.jp/sangyo/nourinchiku/ringvou/japancredit/	中標津町の生活道路と農地を守る格子状防風林等の適切な間伐の実施によって森林の健全育成を図り、森林の二酸化炭素吸収量を高め、地球温暖化防止に寄与します。また、知床世界自然遺産の隣接地域として、ヒグマやシマフクロウなどの希少野生生物の生息環境保全を図ることで、生物多様性の維持にも寄与することを目的としています。 平成25年度より新制度として生まれ変わった「J-クレジット」制度において、森林経営活動【方法論】としては全国初となる本町のクレジットの活用をご検討下さい。
北見市	北見市農林水産部農林整備課 森林管理係	電話:0157-25-1143 FAX: nourinseibi@city.kitami.lg.jp (HP) https://www.city.kitami.lg.jp/administration/news/detail.php?news=1393	北見市では認証されたクレジットを環境貢献等を実施される企業・団体様に「北見市市有林J-クレジット」として販売します。 J-クレジットの販売により得られた資金については、市有林の森林経営活動に必要な経費として活用し、間伐等の森林施業による適切な経営管理に取組みます。